

1 東京都中央卸売市場(平成26年1月計)の青果物取扱高について

入荷量 1月の本県産青果物の数量は野菜の入荷が平年より多く、果実が少ない状況で、市場全体に対するシェアは12.2%と、平年の11.3%より高かった。千葉県の入荷量は野菜が平年並、果実は平年よりやや少ない状況で、シェアは14.2%と、平年の14.1%よりわずかに高かった。

金額 1月の本県産青果物の金額は野菜が平年より高く、果実は平年並で、市場全体に対するシェアは8.2%と、平年の8.3%より低かった。千葉県の金額は野菜、果実とも平年より高く、シェアは10.2%と、平年の10.0%より高かった。

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1月計	年間計	年間比	1月計	年間計	年間比	1月計	年間計	年間比
数量	H26	159,053			19,470	←シェア(12.2%)		22,550	←シェア(14.2%)	
	H25	152,646	2,030,919	7.5	18,471	228,519	8.1	19,726	223,066	8.8
	前年比	104			105			114		
	平年値※	160,127	2,059,533	7.8	18,146	232,328	7.8	22,646	232,528	9.7
	平年比	99			107	シェア(11.3%)		100	シェア(14.1%)	
金額	H25	43,081			3,543	←シェア(8.2%)		4,375	←シェア(10.2%)	
	H24	42,981	518,400	8.3	3,697	51,656	7.2	4,370	42,173	10.4
	前年比	100			96			100		
	平年値※	41,375	511,783	8.1	3,419	51,719	6.6	4,150	43,061	9.6
	平年比	104			104	シェア(8.3%)		105	シェア(10.0%)	

※平年値は平成20,21,22,24,25年の5ヵ年平均です。

【参考】

平成25年実績 茨城県 : 金額シェア(10.0%) , 数量シェア(11.3%)
1~12月計 千葉県 : 金額シェア(8.1%) , 数量シェア(11.0%)

【参考】1月のみ

- ・1月の青果物のお荷量は、全体では平年比99%、茨城は107%、千葉は100%と、市場全体と千葉は平年並、茨城は平年より多い状況だった。野菜のお荷量は上旬、中旬が多く、下旬は低温の影響から減少した。
- ・前年1月の野菜価格が高かったため、前年比を見ると低い、市場全体の1月上旬の野菜平均価格は平年比105%、中旬105%、下旬102%、果実平均価格は市場全体では上旬平年比109%、中旬109%、下旬109%だった。
- ・1月の金額は市場全体で平年比104%、茨城104%、千葉105%。前年比は市場全体で100%、茨城96%、千葉100%と、平年並からやや高い数値となった。
- ・市場全体に比べ、茨城県は数量の前年比が高いにもかかわらず金額の前年比が低い。主要要因としては、本県主力のはくさいの下げが大きかったこと、また、こまつなの茨城産価格が市場価格に比べ低かったことに加え、本県ではお荷物がほとんどない玉ねぎが高騰し、市場全体の金額を押し上げたことがあげられる。

単位:t, 百万円, %

	1月	市場計			茨城			千葉		
		野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物	野菜+果物	野菜	果物
数量	H26	159,053	122,239	36,814	19,470	19,021	450	22,550	22,475	75
	H25	152,646	117,947	34,699	18,471	17,987	484	19,726	19,655	71
	(前年比)	(104)	(104)	(106)	(105)	(106)	(93)	(114)	(114)	(105)
	平年値※	160,127	120,276	39,851	18,146	17,626	520	22,646	22,567	79
	(平年比)	(99)	(102)	(92)	(107)	(108)	(87)	(100)	(100)	(94)
金額	H26	43,081	29,635	13,446	3,550	3,038	512	4,375	4,277	98
	H25	42,981	30,183	12,798	3,697	3,203	494	4,370	4,291	78
	(前年比)	(100)	(98)	(105)	(96)	(95)	(104)	(100)	(100)	(125)
	平年値※	41,375	28,079	13,296	3,419	2,906	513	4,150	4,062	88
	(平年比)	(104)	(106)	(101)	(104)	(105)	(100)	(105)	(105)	(112)

2 東京都中央卸売市場(平成26年1月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平年値は平成20,21,22,24,25年の5カ年平均です。

野菜類の入荷量は1万9千トン(前年比105.7%, 平年比107.9%), 単価は159円/kg(前年比89.3%, 平年比96.4%)。
果実類の入荷量は4百5十トン(前年比93.1%, 平年比86.5%), 単価は1138円/kg(前年比111.5%, 平年比114.6%)。

	品目	数量 t			単価 円/kg				金額 千円		
			前年比%	平年比%		前年比%	平年比%	平年比% (全国)		前年比%	平年比%
野菜	はくさい	11,771	103.4	108.4	59	85.5	118.0	119.2	692,434	88.2	128.6
	れんこん	802	101.2	109.7	396	131.6	107.0	107.5	317,363	133.2	117.3
	みず菜	608	88.2	100.1	428	92.8	87.0	87.9	260,063	81.8	87.0
	ねぎ	929	125.6	134.2	196	81.7	101.0	103.3	181,616	102.4	135.1
	ほうれんそう	327	101.3	96.7	547	93.0	112.3	115.3	178,773	94.3	108.6
	かんしょ	1,067	114.6	119.9	143	110.9	107.5	103.0	152,416	127.4	128.5
	きゅうり	349	100.3	83.5	364	80.9	87.1	88.5	126,881	81.0	72.6
	こまつな	299	140.9	194.5	381	68.2	85.2	95.1	114,230	96.1	166.2
	野菜類計	19,021	105.7	107.9	159	89.3	96.4	103.4	3,030,870	94.6	104.3
	いちご類	440	92.3	86.9	1,153	111.5	114.5	115.6	506,941	102.9	99.6
果実類計	450	93.0	86.5	1,138	111.5	114.6	109.0	511,810	103.5	99.8	

- ・はくさい 茨城産は台風及び冷え込みの影響から小玉傾向ではあったが、入荷量は前年比103.4%、市場全体でも105.5%と多かった。1月中旬の入荷が多く、価格も中旬に下がった。価格高だった前年に比べると茨城産の1月計の価格は前年比85.5%だが、平年比は118.0%。金額は茨城産前年比88.2%、平年比128.6%となった。
- ・れんこん 茨城産の入荷量は、前年比101.2%。多かったのは上旬で、中・下旬は落ち着いた入荷だった。茨城産の価格は前年比131.6%、平年比107.0%と高く、金額は前年比133.2%、平年比117.3%と高かった。
- ・みず菜 茨城産の入荷量は前年比88.2%。上旬、中旬の入荷量が多く、低温の影響から下旬に減少した。入荷量の多かった上・中旬に価格が下がったため、1月計の茨城産の価格は前年比92.8%、平年比87%と低く、金額も前年比81.8%、平年比87.0%と低かった。
- ・ねぎ 茨城産の入荷量は前年比125.6%、主産県である千葉は前年比98.9%、埼玉は129.1%、市場全体では前年比109.9%だった。茨城産の価格は前年が高かったため前年比81.7%だが、平年比は101.0%。数量があることから金額は前年比102.4%、平年比135.1%と高かった。
- ・ほうれんそう 茨城産の入荷量は前年比101.3%、市場全体では前年比99.7%だった。価格は高かった前年に比べると茨城産で前年比93.0%と低い、平年比では112.3%。茨城産の金額は前年比94.3%、平年比108.6%となった。
- ・かんしょ 茨城産の入荷量は前年比114.6%と高かったが、主産県である千葉は前年比98.4%、市場全体では前年比102.5%だった。茨城産の価格は高く、前年比110.9%、平年比107.5%。茨城産の金額は前年比127.4%、平年比128.5%と高かった。
- ・きゅうり 茨城産の入荷量は前年比100.3%。価格は入荷量の多かった上・中旬に低くなり、茨城産の1月計の価格は前年比80.9%、平年比88.5%と低く、金額は前年比81.0%、平年比72.6%と低かった。
- ・こまつな 茨城産の入荷量は前年比140.9%と多く、主産県である埼玉は前年比110.6%、市場全体では前年比117.8%。入荷の多かった上・中旬に価格が下がり、茨城産の1月計の価格は前年比68.2%、平年比85.2%。茨城産の金額は前年比96.1%、平年比166.2%となった。
- ・いちご類 茨城産の入荷量は12月の早獲り、1月の曇天などにより前年比92.3%、栃木も92.7%と少なく、市場全体では84.1%だった。茨城産の価格は前年比111.5%、平年比114.5%、価格が高く推移したため茨城産の金額は前年比102.9%、平年比104.3%と高かった。